

## 4. 感染対策

主催者は以下の内容を踏まえつつチェックリストを作成して感染対策に取り組んでください。

※ チェックリストはサンプルとして捉え、主催者で適時修正してご利用ください。

### 1) 陽性者/濃厚接触者/体調不良者の定義

- 「陽性者」とは、以下の症状の有無にかかわらず、「PCR 検査・抗原検査により新型コロナウイルス感染症と診断された者」を指します。

新型コロナウイルス感染症が疑われる症状

発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐など

- 濃厚接触者の定義（2022年4月7日現在）

「濃厚接触者」とは、「患者(確定例)」（「無症状病原体保有者」を含む。以下同じ。）の感染可能期間に接触した者のうち、次の範囲に該当する者である。

- 患者(確定例) と同居あるいは長時間の接触(車内、航空機内等を含む)があった者
- 適切な感染防護無しに患者(確定例)を診察、看護若しくは介護していた者
- 患者(確定例)の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- その他:手で触れることのできる距離(目安として1メートル)で、必要な感染予防策なしで、「患者(確定例)」と15分以上の接触があった者(周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する)。

現在(2022年4月7日)では、濃厚接触者の判定に保健所は介入しない場合があります。

濃厚接触者のバスケットボールにおける特定例(保健所によって異なる対応が見られることを前提に)を紹介します。

- マスクなしで同一時間帯のスクリーメージを行ったメンバー(自チーム、相手チーム)
- マスクなしで飲食を共にした
- マスクなしで更衣を共にした

- 「体調不良者」とは、以下の目安に該当する方と考えられます。  
厚生労働省が発表している以下いずれかの目安に該当する方は、「帰国者・接触者相談センター」に相談してください。地域によっては医師会や診療所等で相談を受け付けている場合があります。
  - 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱などの強い症状のいずれかがある場合。
  - 重症化しやすい方(高齢者や基礎疾患がある人)で、発熱やせきなどの比較的軽い風邪症状がある場合。
  - 比較的軽い風邪が続く。

※ 発熱症状が出ない感染ケースもあるため、上記症状を感じた場合は必ず相談してください。

### 2) 事前の対応

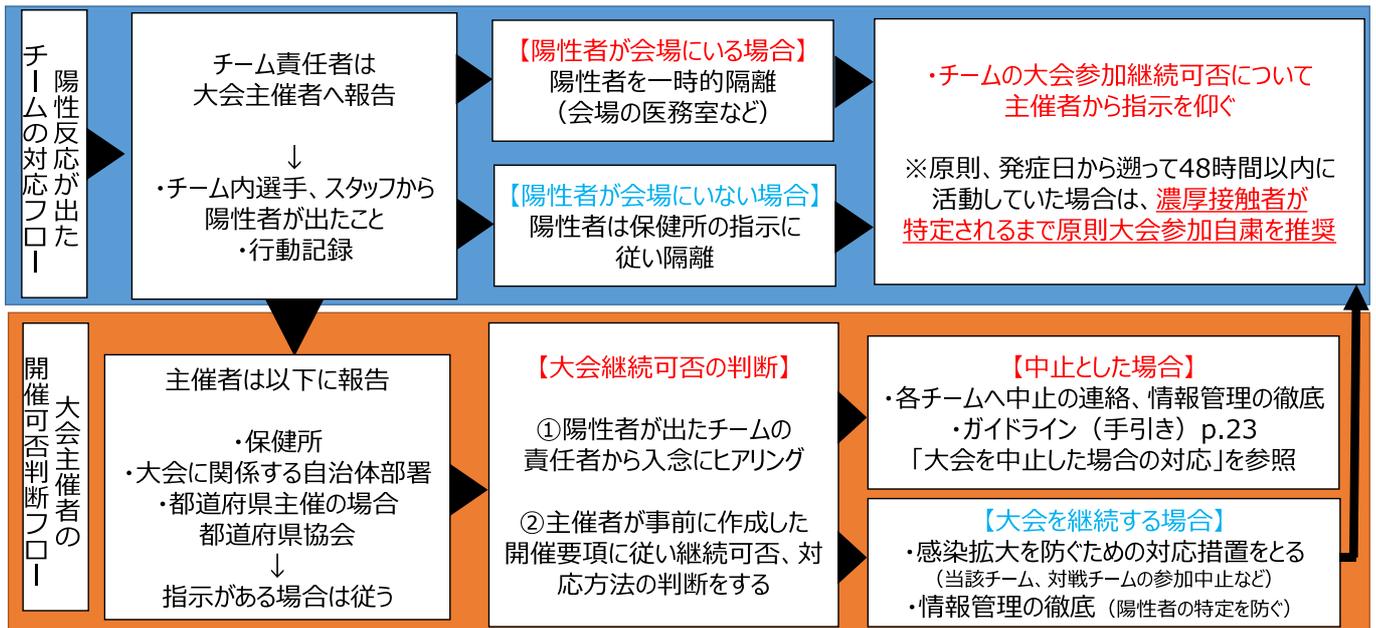
- 主催者は、会場において感染対策に向けた準備を行うと共に、参加チームに対して感染防止のために選手・スタッフが遵守すべき事項を明確にして事前に連絡し協力を求めることが重要です。
- 主催者及び参加者(チーム)はそれぞれ感染対策責任者を設置し、事前・事業実施・事後に相互が連絡を取り合える環境を構築してください。
- なお、以下の項目の実行が難しいと判断された場合は、開催都道府県において集会・イベントの開催が許可された状況下にあっても、事業の中止・延期を検討頂くようお願いいたします。

※ 各個人が感染対策を講じることはもちろん重要ですが、仮に誰かが感染した場合でも、濃厚接触者を最小限にする感染対策が、主催者には求められます。

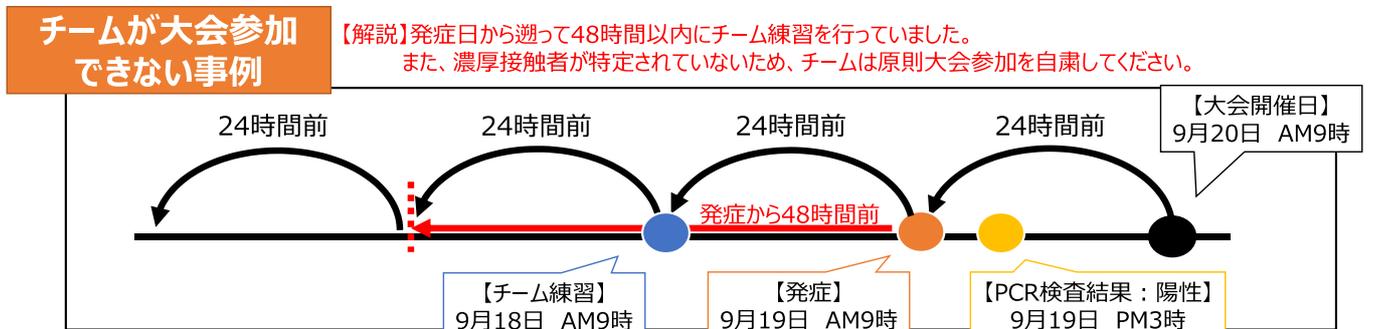
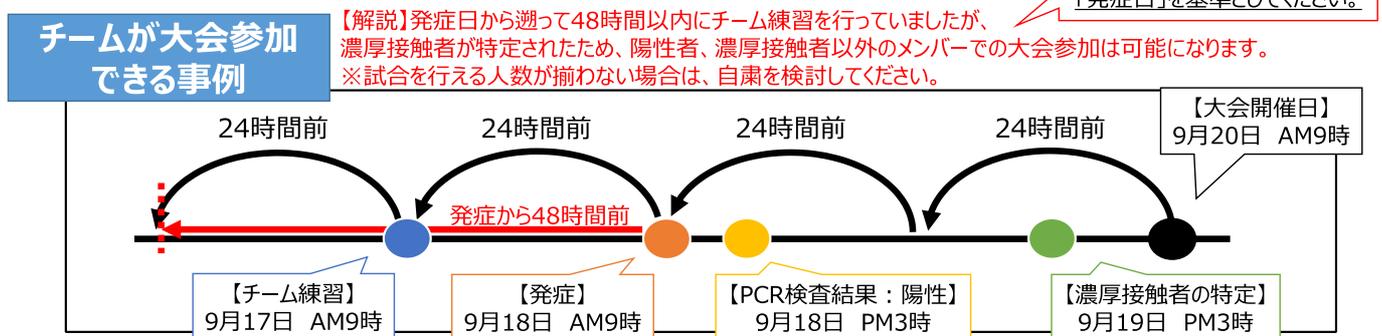
#### (1) 感染対策責任者(担当者)の設置

- 主催者及び参加者(チーム)はそれぞれ感染対策責任者(担当者)を設置し、事前・事業実施・事後に相互が連絡を取り合える環境を構築してください。

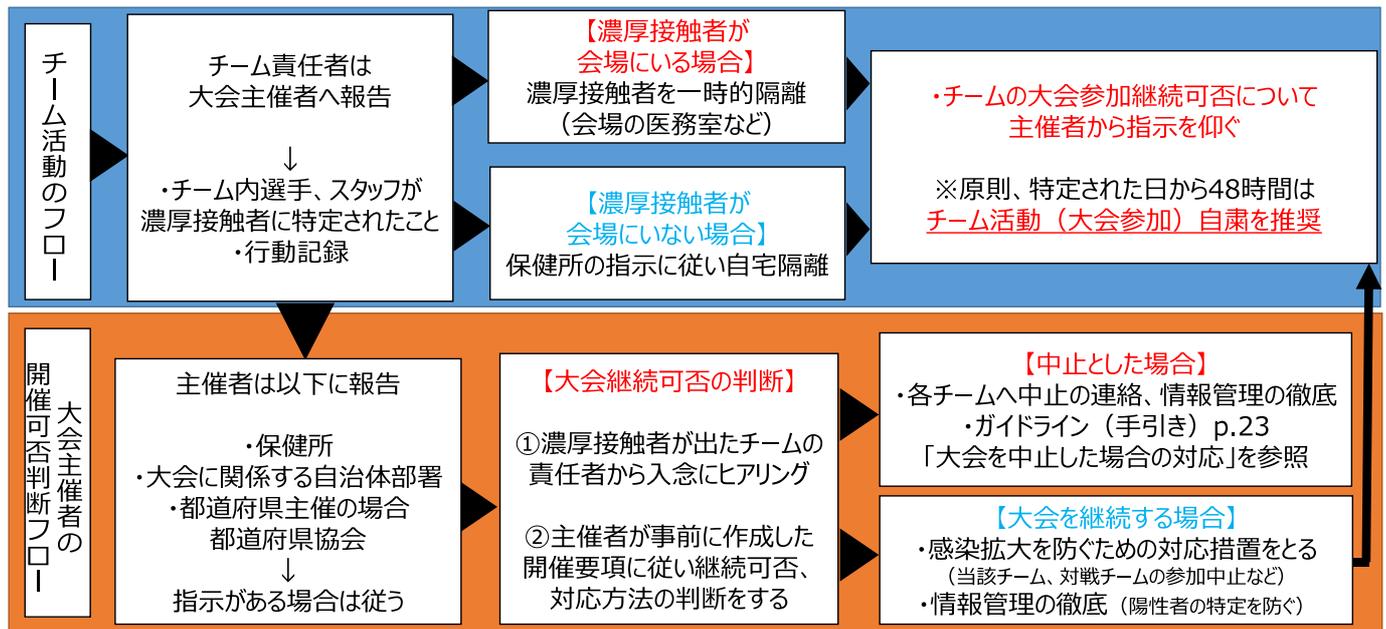
## チーム内の選手・スタッフから 大会中に陽性反応が出た場合の対応フロー



### 【大会参加可否の事例② チームから陽性者が出た場合】



チーム内の選手・スタッフが  
濃厚接触者として特定された場合の大会参加判断フロー



【大会参加可否の事例③】 チームから濃厚接触者が出た場合

